



理工学研究科電気電子工学コースの大学院生が 国際シンポジウム ISAP2025 の学生設計コンテストで特別賞を受賞

【概要】

理工学研究科理工学専攻電気電子工学コース博士前期課程2年の中尾 祐太さんが、2025年アンテナ・電波伝搬国際シンポジウム（ISAP2025）の学生設計コンテストで特別賞を受賞しました。

【本文】

理工学研究科理工学専攻電気電子工学コース博士前期課程2年の中尾 祐太さんが、2025年10月27日（月）から31日（金）に福岡市のアクロス福岡で開催された2025年アンテナ・電波伝搬国際シンポジウム（ISAP2025）の学生設計コンテスト「フレキシブルアンテナ設計部門（Category B. Flexible Antenna Design）」において、特別賞（Honorable Mention）を受賞しました。

本コンテストは、アンテナ、電波伝搬、および関連研究分野における学生の革新性と創造的活動を促進することを目的として開催されており、国際的に高い評価を受けています。

フレキシブルアンテナ設計部門では、FM ラジオ放送波を受信できる小形で形状を変えることができるアンテナの設計が課題として与えられ、国内外から多数の応募がありました。中尾さんは独創的な設計により第4位の成績を収め、その技術的な優秀性が評価されて特別賞を受賞しました。

【受賞内容】

- 2025年アンテナ・電波伝搬国際シンポジウム（ISAP2025）
学生設計コンテスト特別賞

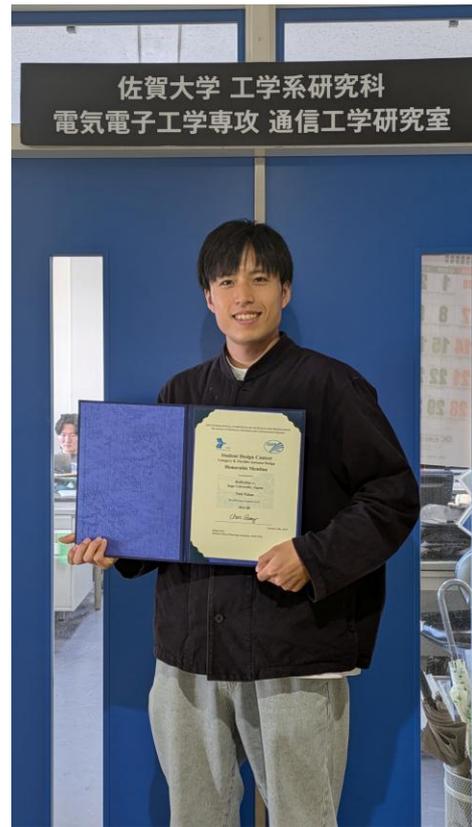
受賞者：理工学研究科理工学専攻電気電子工学コース博士前期課程2年 中尾祐太 さん

指導教員：西山 英輔 准教授，豊田 一彦 教授

参考：賞のウェブサイト：<https://www.isap2025.org/sdc/>



賞状



中尾さん